

平成 28 年 12 月 9 日

指定管理者の指定について（練馬区立光が丘体育館等）

1 内容

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、練馬区立光が丘体育館（練馬区立光が丘健康運動公園施設）、練馬区立高野台運動場、練馬区立東台野球場および練馬区立夏の雲公園庭球場の指定管理者をつぎのとおり指定する。

2 指定管理者

(1) 団体の名称

オーエンス・NTTファシリティーズグループ

構成団体（代表） 株式会社 オーエンス

（東京都中央区銀座四丁目12番15号）

構成団体 株式会社 NTTファシリティーズ

（東京都港区芝浦三丁目4番1号）

(2) 所在地

東京都中央区銀座四丁目12番15号

(3) 代表者

株式会社 オーエンス 代表取締役 大木 一雄

3 指定の期間

平成29年4月1日から平成34年3月31日まで（5年間）

4 選定の経過

平成28年4月25日 第1回指定管理者選定小委員会

（業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・評価基準、指定の期間の審議、モニタリングチェックシートに基づく最終総合評価）

5月18日	平成28年度第1回指定管理者選定委員会 (業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・評価基準、指定の期間の審議結果の報告、モニタリングチェックシートに基づく最終総合評価、現在の指定管理者を次期の指定管理者の選定対象団体として特定)
7月12日	第2回指定管理者選定小委員会 (企画提案書作成要項の審議)
7月14日	企画提案書作成要項配付・説明(団体を特定して実施)
8月19日	企画提案書受付
8月22日	経営診断委託
9月24日	第3回指定管理者選定小委員会 (プレゼンテーションおよびヒアリングの実施、申請団体の評価、採点)
11月10日	平成28年度第2回指定管理者選定委員会 (申請団体の審査、指定管理者候補の決定)

5 選定の理由

選定に当たっては、申請団体の企画提案書、プレゼンテーションの内容、経営診断その他提出書類等を評価した結果、指定管理者として多数の施設の運営を行っており、豊富な運営実績から安定した施設運営や多彩な事業が期待できること、また、高い技術力に基づいた施設の管理が行われていること等の理由により、オーエンス・NTTファシリティーズグループが練馬区立光が丘体育館ほか3施設を運営するにふさわしいと判断した。評価項目ごとの評価内容はつぎのとおりである。(審査結果は、別表のとおり)

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

(1) 団体の安定性・継続性

代表団体の株式会社オーエンスは資金力や借入金の返済能力が特に優れており、構成団体である株式会社NTTファシリティーズにおいても総合的に優れていると評価できる。いずれの団体も今後も安定した経営が見込まれることから、グループとしてはやや優れた安定性・継続性を有していると判断した。

(2) 団体運営の透明性・公正性

個人情報保護、情報公開に関する規程が整備されている。

法令遵守責任者を設置するなど、個人情報保護についての意識が高い。また、一般財団法人日本情報経済社会推進協会の「プライバシーマーク」の認証を得ており、団体運営の透明性・公正性は確保されている。

(3) 団体運営における法令等の遵守状況

就業規則および給与に関する規程が整備されており、それらに基づく運用が行われている。また、本社内部監査室による内部監査の実施など、透明性の確保に努めている。理事会・役員会の構成は適正であり、定期的開催されている。

(4) 運営実績

練馬区立光が丘体育館ほか3施設のほか、東京体育館、江戸川区陸上競技場、目黒区立駒場体育館等、全国で多数の指定管理施設を運営している。

(5) 効率的運営・効率化への取組

自主事業の指導員を代表団体である株式会社オーエンスの職員が務めることで、講師謝礼金の支出を抑えながら、収益率の向上につなげるとしている。また、プール等への節水器具の導入や通信設備の切替えによる必要経費の削減にも積極的に取り組むとしており、効率的、効果的な具体的な提案がある。

(6) 受託への熱意・意欲

年齢や性別、障害等を問わず、“いつでも どこでも いつまでも”スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現を目指し、ホームページのリニューアルおよびSNSの活用による積極的な情報発信やSSCなど地域との協力・連携を行う熱意がある。

また、練馬こぶしハーフマラソンや東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプなど、練馬区が取り組むスポーツ振興に対し、積極的な協力・連携を行う姿勢である。

(7) 施設管理の安全性への配慮

危機管理マニュアルおよび緊急連絡網が整備されている。

施設が内包する危険性を把握・是正するために、施設管理の専門技術者による施設安全パトロールを年間1回以上実施するとしている。

衛生管理や予防保全強化のための取組が体系的に整理されているとともに、定期的な運営委員会の実施により、リスク分析、対応策を検討し、結果を情報共有するなど、

利用者の安全、安心を確保するための継続的な取組がなされていると評価できる。

(8) 施設管理運営体制

現在のサービス水準の維持を基本としつつ、引き続きアンケートや利用者とのコミュニケーションから得られるニーズ等を踏まえた自主事業を展開し、新設した事業については、実施時期や対象者・講師、コンテンツ、コストの視点からの検証を行い、施設にあった企画にブラッシュアップすることで、利用者の視点に立ったサービスを提供していくことを提案している。

トレーニング室の運営についても、今年度、機器をリニューアルしたことにより、利用者が順調に増加しており、今後に期待できる。

プールの安全性については、これまで重大な事故はなく、監視体制、安全対策も万全であり、区の求める水準を満たしている。

また、これまでの運営実績から、区の各種事業に対する協力も期待できる。

(9) 利用者への対応（接遇を含む。）

日々のあいさつや声掛けを徹底し、利用者との会話から得られる情報から、要望の把握や苦情を未然に防止しようとしている。また、「苦情・トラブル対応マニュアル」を策定し、誠意ある苦情対応に努めている。人権啓発研修などの職員に対する研修を実施しており、全ての利用者に対して公平公正な施設利用を保証するための体制を整えようとしている。

(10) 職員の育成

専門性の向上、質の向上、多能化推進を人材育成の基本的な考えとしており、人材育成を一元管理する「研修管理事務局」のもとで実施している研修は人権啓発・コンプライアンス・防犯・防災・緊急時対応・個人情報保護など多岐に渡っている。プールの運営に関する研修も充実しており、職員の職務遂行能力の向上、サービス水準の確保を実現するために、体系的な研修教育の仕組みが整備されている。

(11) 団体の理念・姿勢

代表団体である株式会社オーエンスは、「快適な都市空間の実現」を企業理念とし、地域社会への貢献を目指している。

構成団体である株式会社NTTファシリティーズは、情報通信産業の責任ある担い手として、安心・安全で豊かな社会の実現に貢献することを理念としている。

(12) 区民雇用の促進・区内事業者の活用

区民雇用最優先としていく考えを持っており、現在の区民雇用率70パーセント以上の水準を今後も維持することが提案され、達成が十分見込まれる。

清掃業務や設備運転管理業務等の再委託では、すでに区内事業者を活用しており、また、物品の調達、工事関係の発注については区内事業者を優先に活用することを提案していることから、更なる区内事業者の積極的な活用が期待できる。

(13) 区内事業者か否か

区内事業者ではない。

指定管理者選定の審査結果

(光が丘体育館(光が丘健康運動公園施設)、高野台運動場、東台野球場、夏の雲公園庭球場)

1 評価項目・評価基準(細目)

評価項目・評価基準	配点	得点
1 団体の安定性・継続性 (1) 利益を上げる力の有無 (2) 事業効率の状況 (3) 資金力の有無 (4) 借入金の返済能力の有無 (5) 経営の安全性	5点	4点
2 団体運営の透明性・公正性 (1) 個人情報保護制度の有無、または、制度化する意思の有無 (2) 情報公開制度の有無、または、制度化する意思の有無	5点	4点
3 団体運営における法令等の遵守状況 (1) 法令等の遵守状況(労働関係法令の遵守を含む。) (2) 理事会・役員会などの構成の適正性 (3) 理事会・役員会などの定期的開催	5点	3点
4 運営実績 (1) 同種の施設を運営するに足る実績の有無 (2) 既に運営している施設の状況 (3) 過去のトラブルへの対応状況	5点	4点
5 効率的運営・効率化への取組 (1) 人員配置の適正性 (2) 多様な雇用形態の職員を配置する工夫の状況 (3) 再委託の範囲の適正性 (4) 事業計画と収支計画の適正性 (5) 経営努力に関する提案内容	10点	8点
6 受託への熱意・意欲 (1) 施設設置目的との整合性 (2) 具体的で独創的な提案の有無	5点	4点
7 施設管理の安全性への配慮 (1) 日常的な点検体制の有無・程度 (2) 危機管理体制の有無・程度 (3) 管理上の不具合や小さな問題の区への報告に関する姿勢	10点	8点
8 施設管理運営体制 (1) 既存の施設と同等以上のサービス水準の確保 (2) 利用者ニーズに対応するための提案内容 (3) 質の高いサービス提供に向けた提案内容 (4) 施設に関する区の計画・方針に対する理解 (5) 練馬区環境方針、災害時の対応等、区の方針・事業に対する協力 (6) プール安全監視・救助等の体制 (7) トレーニング室運営事業の提案内容 (8) 総合型地域スポーツクラブとの連携・協力	15点	12点
9 利用者への対応(接遇を含む。) (1) 苦情解決体制の有無、または、設置の意思の有無 (2) 利用者への公平公正な対応 (3) 利用者等の人権に対する姿勢 (4) 職員の接遇に関する取組	10点	8点
10 職員の育成 (1) 職員に対する研修体制	5点	4点
11 団体の理念・姿勢 (1) 団体の基本理念・経営理念の明文化とその内容 (2) 団体の基本理念・経営理念の職員・利用者への周知	5点	3点
12 区民雇用の促進・区内事業者の活用 (1) 区民雇用の促進(非常勤・臨時職員を含む。) (2) 再委託における区内事業者の活用・物品の区内業者からの調達	15点	12点
13 区内事業者か否か (1) 区内事業者である、または構成員に区内事業者が含まれる	5点	0点
合計	100点	74点